**科目名　簿記Ⅱ**

1. **,④　32コマ　64時間　2コマ/W）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** |  | | | | |
| **科目の種類** | 一般 | **単位区分** | 選択 | **単位数** | 4単位 |
| **授業方法** | 講義 | **開講学期** | 後期 | **学年** | 1年 |
| **学科・コース** | ビジネスライセンス学科 | | | | |

**授業概要**

日商簿記 3 級の出題区分の簿記の決算及び株式会社会計の内容について学習する。日商簿記3級の試験直前になる後半では模擬試験及び解説を行う。

**カリキュラムにおけるこの授業の位置付け**

本学年末に実施される日商簿記 3 級の合格を目指す。

**授業項目**

1. 試算表の作成
2. 精算表（8 桁）
3. 決算整理：当座貸越の振替、商品棚卸、貸倒見積り、減価償却、貯蔵品棚卸
4. 決算整理：収益・費用の前受け・前払いと未収・未払い、月次決算による場合の処理
5. 決算整理後残高試算表
6. 収益と費用の損益勘定への振替
7. 純損益の繰越利益剰余金勘定への振替
8. 帳簿の締切：仕訳帳と総勘定元帳（英米式決算法）
9. 帳簿の締切：補助簿
10. 損益計算書と貸借対照表の作成
11. 資本金：設立
12. 資本金： 増資
13. 利益剰余金：利益準備金
14. 利益剰余金：その他利益剰余金
15. 剰余金の配当など：剰余金の配当
16. 中間試験
17. 模擬試験①（簿記の基本原理\_1）⇒ 解説
18. 模擬試験②（簿記の基本原理\_2）⇒ 解説
19. 模擬試験③（簿記の基本原理\_3）⇒ 解説
20. 模擬試験④（諸取引の処理\_1）⇒ 解説
21. 模擬試験⑤（諸取引の処理\_2）⇒ 解説
22. 模擬試験⑥（諸取引の処理\_3）⇒ 解説
23. 模擬試験⑦（諸取引の処理\_4）⇒ 解説
24. 模擬試験⑧（諸取引の処理\_5）⇒ 解説
25. 模擬試験⑨（決算\_1） ⇒ 解説
26. 模擬試験⑩（決算\_2） ⇒ 解説
27. 模擬試験⑪（決算\_3） ⇒ 解説
28. 模擬試験⑫（株式会社会計\_1） ⇒ 解説
29. 模擬試験⑬（総合\_1） ⇒ 解説
30. 模擬試験⑭（総合\_2） ⇒ 解説
31. 模擬試験⑮（総合\_3） ⇒ 解説
32. 単位認定試験

**授業の進め方**

授業時間内には講義を行う。毎時、授業終了時に小テストを課す。

**授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）**

日商簿記 3 級の出題区分の決算及び株式会社会計の内容に関して約 8 割の内容が理解出来ている事。

**成績評価の基準および評価方法**

定期考査の点数（80%）、授業態度（20%）として評価

**教科書**

なし

**参考書**

日商簿記３級過去問題

**実務経験**

**備考**

特になし